

学校名	北海道小樽未来創造高等学校
-----	---------------

1 学校教育目標

- 学校評議員

(1) 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
(2) 望ましい勤労観、職業観を身に付け、自己実現のために努力する生徒の育成
(3) 後志管内の工業・商業教育の拠点校として、地域の未来を創造し、産業人として必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成

※学校関係者評価基準 A=5：充 分 B=4：適 当 C=2：不充分 D=1：要検討

分野・領域	評価項目	達成状況	取組の適切さ	改善の方策	自己評価結果内容の適切さ	取組の適切さ	改善に向けた取組の適切さ			
教育目標	1 学校教育目標等について教職員の共通理解が図られている。	B	B	・学校評価の活用の推進 ・職員評価制度の活用の推進 ・職員研修の活用の推進	A	B	A			
	2 学校教育目標の実現に向けた取組が行われている。	B	B					(4.4)	(4.0)	(4.6)
外部評価者の意見等	・職業高校の社会的位置づけが、揺れている環境下でありながら、地道に教育活動に取り組んでいる点は評価される。 ・教育目標の全ては、地域社会との触れ合いから始まると考えます。学校で学んだスキルを常に地域社会で実践・披露する機会を造り上げることが大切だと思います。 ・専門性と応用力、実践力（建設と機電とで実際にものづくりとか）が、育成されると良いと思う。 ・一人端末は、現場管理（写真撮り・スケジュール管理）などでタブレットの活用が多く見られることから、是非充実を図って欲しい。									
学習指導	3 生徒の実態や学科の特色を活かした教育課程の編成に努めている。	B	A	・教育課程の不断の改善 ・ICT機器の活用と授業改善の推進 ・授業規律の徹底と学習習慣の確立 ・朝学習を活用した礎学力の定着 ・測定ツールを用いた学力定着度合いの測定と補習等の学力ケアの充実	A	A	A			
	4 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに学習習慣の確立に努めている。	B	A					(4.4)	(4.8)	(4.8)
	5 学習意欲を高め主体的に学ぶための教科指導の充実と、評価の工夫・改善に努めている。	B	A							
外部評価者の意見等	・実際の教育現場を拝見していないため、生徒の学習意欲などについては推定の域を出ないが、卒業後の進路からすると成果が出ていると判断できる。 ・一度生徒と触れ合う機会をいただきましたが、すごく生き生きとしていたと思います。色々な生徒がいっぱいいます。が、スピード感などのバランスが大切なのかと思います。あと、得意分野の見極めと向上。									
生徒指導	6 基本的生活習慣の定着と規範意識の醸成を図り、生命と人間尊重の精神を育むように努めている。	B	A	・全教職員による一貫した指導の推進 ・組織的計画的生徒指導の確立 ・基本的生活習慣の確立 ・安全教育の推進 ・生徒理解と教育相談の充実 ・子供理解支援ツールの有効活用	A	A	A			
	7 自他の安全・安心を確保するための資質や能力を育てている。	B	B					(4.6)	(4.8)	(4.8)
	8 一人ひとりの生徒を大切に、生徒理解に基づく指導の充実を図っている。	A	A							
外部評価者の意見等	・生き生き・ハキハキしている生徒さんばかりと感じています。災害対策の強化をお願いします。 ・生徒の安全・安心の確保と個性尊重には、今後も配慮をお願いしたい。									
いじめへの対策	9 教職員や家庭との連携を図り、未然防止・早期発見に向けた観察やアンケート、教育相談を推進している。	A	A	・生徒理解と教育相談の充実 ・いじめ対応の組織的取組	A	A	A			
					(5.0)	(5.0)	(5.0)			
外部評価者の意見等	・みんな自信を持って巣立って欲しいです。落ち込んで、自信を持ってない生徒も何か一つ輝くものを磨かれているだろう。 ・この点については、問題はないと判断できる。									
学校行事課外活動	10 学校行事の検討を通して活発な生徒会活動の推進と生徒の精神的成長を目指している。	B	B	・行事内容の改善充実 ・委員会活動の活性化 ・コロナ後の部活動等の精選と活性化 ・リーダー研修等による自主性の充実	B	A	A			
	11 部活動の活発な活動を推進している。	B	B					(4.2)	(4.4)	(4.4)
外部評価者の意見等	・課題研究発表会を拝見し、生徒のエネルギーを感じることができました。自由な発想を伸ばす指導をお願いしたい。 ・生徒さんのやりたい事を大いに頑張れる環境作りができるようになって欲しい。									

進路指導	12 自己を理解し進路について自ら考え積極的に行動できる生徒を育てる進路指導に努めている。	B	B	・3年間を見通した計画的進路指導の推進 ・進路情報の収集 ・進路開拓の推進 ・情報提供の工夫と進路意識の醸成 ・インターンシップの充実 ・異校種・産学連携の推進	B	A	A
	13 地域連携を推進し、体験的、実践的な学習を通して望ましい勤労観、職業観を育成している。	B	A				
	14 生徒が主体的に進路選択ができるように情報収集・発信に努め、保護者・生徒・教師の相互理解を図っている。	B	B		(4.2)	(4.6)	(4.4)
外部評価者の意見等	・インターンシップの期間をもっと長くすることも検討して欲しい。						
健康安全指導	15 健康保持への意識を高め、疾病予防、健康増進への態度を育てている。	A	A	・防災訓練の工夫改善 ・安全教育の推進	A	A	A
	16 生徒の生命安全を第一に考えた防災意識の高揚に努めている。	A	A	・危機管理マニュアルの不断の見直し ・関係機関との連携	(5.0)	(5.0)	(5.0)
	17 生徒のメンタルケアに努め、安定した学校生活を日指している。	A	A				
外部評価者の意見等	・安全の確保に今後とも努めていただきたい。						
研修	18 校内外の研修を活用し、教育環境の変化や生徒指導に係る研修・研究を行っている。	B	B	・実践的な校内研修の充実 ・校外研修の推進と研修成果の還元	A (4.4)	A (4.4)	A (4.4)
外部評価者の意見等	・今後とも校内外の研究・研究に努めてほしい。						
組織運営 保護者、地域住民等との連携	19 共通意識を図り、協働体制の強化に努め、明るく活気のある職場づくりを推進している。	B	B	・校内組織間の情報共有化 ・互いに話しやすい環境、互いに協力し合う職場づくりの推進 ・働き方改革のより一層の推進 ・部活道指導等、業務の見直し ・PTA活動の充実 ・HP等情報発信の工夫改善 ・地域・保護者との連携の充実	B	A	A
	20 北海道アクションプランを意識して、働き方改革を推進している。	C	C				
	21 教職員自身がメンタルケアや健康管理に努め、充実した教育活動が出来る職場環境づくりを推進している。	C	C				
	22 PTA活動・同窓会活動の促進に努めている。	C	C				
	23 学校の教育方針や教育活動について積極的に発信し、本校の教育活動への理解と協力が得られるよう努めている。	B	B		(4.2)	(4.4)	(4.4)
	24 ボランティア活動や各種行事へ積極的に参加し、地域や家庭の期待に応えている。	C	C				
外部評価者の意見等	・貴校の場合、特に地域との連絡を密にした運営が求められると考えられる。今後とも、地域に愛される運営を心がけていただきたい。 ・同窓会はもう少し同窓生が増えてからかと思います。 ・PTA活動は、今年度は活発に行われていたのではないかな。						